



2022. 10. 28 五色台少年自然センターで撮影

ナンテン（南天）

（メギ科ナンテン属）

秋の深まりとともに、実が赤く、鮮やかに色づいてきた低木を見つけました。茨城県以西の本州、四国及び九州に分布する常緑のナンテンです。日本では、古くから縁起えんぎの良い木とされ、玄関先などに植えられています。防腐作用のある葉は赤飯などに添えられ、アルカロイドの一種であるナンテニンを含む実は、乾燥させて漢方薬として咳止めやのど飴に使われます。